

平成20年8月18日

【参考資料】四半期連結財務諸表

当社が金融商品取引法に準じて作成した当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	
資産の部				
現金及び預貯金	1	269,375	1	208,107
コールローン		189,060		226,860
債券貸借取引支払保証金		41,784		47,273
買入金銭債権		234,319		316,767
商品有価証券		29,723		46,663
金銭の信託		27,391		25,223
有価証券	1,2	25,328,112	1,2	24,368,043
貸付金	3	4,523,672	3	4,647,912
有形固定資産	4	1,233,008	4	1,239,249
無形固定資産		103,667		102,029
再保険貸		629		123
その他資産		351,557		546,964
繰延税金資産		79,596		163,962
支払承諾見返		18,144		18,835
貸倒引当金		11,025		12,351
投資損失引当金		3,955		3,955
資産の部合計		32,415,062		31,941,710

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末に係る 連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	
負債の部				
保険契約準備金		28,657,175		28,350,278
支払備金		156,678		156,722
責任準備金		28,091,994		27,840,017
社員配当準備金	5	408,503	5	353,538
再保険借		516		546
社債		53,195		50,080
その他負債	1	1,119,123	1	1,103,766
退職給付引当金		488,276		482,321
役員退職慰労引当金		1,152		1,200
時効保険金等払戻引当金		1,000		1,000
特別法上の準備金		224,960		221,458
価格変動準備金		224,960		221,458
繰延税金負債		4		204
再評価に係る繰延税金負債		125,744		126,001
支払承諾		18,144		18,835
負債の部合計		30,689,295		30,355,694
純資産の部				
基金		120,000		120,000
基金償却積立金		300,000		300,000
再評価積立金		248		248
連結剰余金		206,650		269,339
基金等合計		626,899		689,587
その他有価証券評価差額金		1,161,409		957,565
土地再評価差額金		61,954		61,500
為替換算調整勘定		634		553
評価・換算差額等合計		1,098,821		895,510
少数株主持分		46		917
純資産の部合計		1,725,766		1,586,016
負債及び純資産の部合計		32,415,062		31,941,710

(2) 【四半期連結損益計算書】

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
経常収益		1,232,922
保険料等収入		831,231
資産運用収益		334,514
利息及び配当金等収入		186,820
金銭の信託運用益		2,087
有価証券売却益		70,122
有価証券償還益		7,631
その他運用収益		47
特別勘定資産運用益		67,805
その他経常収益		67,175
経常費用		1,193,264
保険金等支払金		622,722
保険金		225,593
年金		86,746
給付金		128,344
解約返戻金		156,859
その他返戻金等		25,178
責任準備金等繰入額		255,569
責任準備金繰入額		252,808
社員配当金積立利息繰入額		2,761
資産運用費用		98,394
支払利息		2,576
商品有価証券運用損		28
有価証券売却損		53,103
有価証券評価損		6,467
有価証券償還損		343
金融派生商品費用		9,588
為替差損		16,841
貸付金償却		6
賃貸用不動産等減価償却費		3,717
その他運用費用		5,721
事業費	1	109,420
その他経常費用		107,157
経常利益		39,658
特別利益		1,963
固定資産等処分益		659

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
償却債権取立益	8
貸倒引当金戻入額	1,294
その他特別利益	0
特別損失	4,440
固定資産等処分損	217
減損損失	714
価格変動準備金繰入額	3,502
その他特別損失	6
税金等調整前四半期純剰余	37,180
法人税及び住民税等	38,986
法人税等調整額	31,125
少数株主利益	1
四半期純剰余	29,317

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純剰余	37,180
賃貸用不動産等減価償却費	3,717
減価償却費	7,347
減損損失	714
支払備金の増加額(減少額)	42
責任準備金の増加額(減少額)	252,808
社員配当準備金積立利息繰入額	2,761
貸倒引当金の増加額(減少額)	1,295
償却債権取立益	8
貸付金償却	6
退職給付引当金の増加額(減少額)	5,981
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	27
価格変動準備金の増加額(減少額)	3,502
利息及び配当金等収入	186,820
有価証券関係損益(益)	85,617
支払利息	2,576
為替差損益(益)	16,841
有形固定資産関係損益(益)	441
持分法による投資損益(益)	931
商品有価証券の増加額	16,939
再保険貸の増加額(+減少額)	504
その他資産(除く投資活動関連・財務活動関連)の増加額(+減少額)	19,845
再保険借の増加額(減少額)	29
その他負債(除く投資活動関連・財務活動関連)の増加額(減少額)	22,656
その他	7,169
小計	39,325
利息及び配当金等の受取額	202,104
利息の支払額	868
社員配当金の支払額	37,023
その他	30,951
法人税等の支払額	62,664
営業活動によるキャッシュ・フロー	109,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	
買入金銭債権の取得による支出	6,100
買入金銭債権の売却・償還による収入	43,563
有価証券の取得による支出	4,922,816
有価証券の売却・償還による収入	4,540,777
貸付けによる支出	115,678
貸付金の回収による収入	239,283
その他	106,295
小計	114,675
(+)	(4,753)
有形固定資産の取得による支出	985
有形固定資産の売却による収入	1,432
無形固定資産の取得による支出	6,913

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
無形固定資産の売却による収入		10
投資活動によるキャッシュ・フロー		121,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出		10
その他		3
財務活動によるキャッシュ・フロー		13
現金及び現金同等物に係る換算差額		289
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		11,513
現金及び現金同等物期首残高		479,951
連結範囲変動に伴う現金及び現金同等物の増加額 (減少額)		6,799
現金及び現金同等物第1四半期連結会計期間末残高	1	461,638

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
<p>1 連結の範囲の変更 連結の範囲から除外された会社 6社 (会社の名称および連結除外の理由) 第一ライフ・インターナショナル(U.K.)^(株) 第一生命カードサービス^(株) 第一ライフ・インターナショナル(香港)^(株) 第一ライフ・インターナショナル(U.S.A.)^(株) ^(株)第一生命経済研究所 ^(株)第一生命ウェルライフサポート 質的および量的重要性の観点から、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。</p>
<p>2 持分法適用の範囲の変更 新たに持分法適用会社となった会社 1社 (会社の名称および理由) DIAMシンガポール^(株) DIAMシンガポール^(株)は関連会社であるDIAMアセットマネジメント^(株)が平成20年4月に設立したことにより、当第1四半期連結会計期間より持分法適用会社としております。</p>
<p>3 会計方針の変更 (1)リース取引に関する会計基準等の適用 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成19年3月30日)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引(少額リース取引を除く)については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。 また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。 なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。 この結果、従来の方法によった場合に比べ、リース資産が有形固定資産に202百万円計上されており、リース債務がその他負債に202百万円計上されております。なお、経常利益、税金等調整前四半期純剰余への影響はありません。</p>

(2)営業用不動産および動産に係る固定資産税および都市計画税の取扱い

従来、営業用不動産および動産に係る固定資産税および都市計画税は、賦課決定日に賦課決定額全額を費用処理しておりましたが、当連結会計年度から四半期開示が求められることを機に、より適正な期間損益計算を行うため、当第1四半期連結会計期間に対応する金額を費用処理しております。この結果、従来の方法によった場合に比べ、その他経常費用は2,511百万円減少し、経常利益および税金等調整前四半期純剰余は2,511百万円増加しております。

簡便な会計処理

当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
<p>1 貸倒引当金の算定方法</p> <p>「破綻先」、「実質破綻先」および現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して算定しております。</p>
<p>2 有形固定資産の減価償却費の算定方法</p> <p>有形固定資産の減価償却の方法は、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。</p>
<p>3 法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法</p> <p>法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。</p> <p>繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。</p>

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
<p>1 税金費用の計算</p> <p>一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。</p>
<p>2 剰余金の処分</p> <p>当第1四半期連結貸借対照表は、前連結会計年度の剰余金処分案（7月1日開催の総代会にて承認済み）が当第1四半期連結会計期間末に承認されたものとみなして作成しております。</p>

追加情報

当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
該当事項はありません。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)																																
<p>1 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">有価証券(国債)</td> <td style="text-align: right;">645,638百万円</td> </tr> <tr> <td>有価証券(外国証券)</td> <td style="text-align: right;">11,267 "</td> </tr> <tr> <td>有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">4,415 "</td> </tr> <tr> <td>預貯金</td> <td style="text-align: right;">86 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">661,407 "</td> </tr> </table> <p>担保付き債務の額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">債券貸借取引受入担保金</td> <td style="text-align: right;">623,708百万円</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td style="text-align: right;">32 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">623,741 "</td> </tr> </table> <p>なお、上記有価証券(国債)には、現金担保付有価証券貸借取引により差し入れた有価証券626,964百万円を含んでおります。</p>	有価証券(国債)	645,638百万円	有価証券(外国証券)	11,267 "	有価証券(株式)	4,415 "	預貯金	86 "	合計	661,407 "	債券貸借取引受入担保金	623,708百万円	借入金	32 "	合計	623,741 "	<p>1 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">有価証券(国債)</td> <td style="text-align: right;">551,010百万円</td> </tr> <tr> <td>有価証券(外国証券)</td> <td style="text-align: right;">10,617 "</td> </tr> <tr> <td>有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">4,485 "</td> </tr> <tr> <td>預貯金</td> <td style="text-align: right;">86 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">566,199 "</td> </tr> </table> <p>担保付き債務の額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">債券貸借取引受入担保金</td> <td style="text-align: right;">537,079百万円</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td style="text-align: right;">32 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">537,111 "</td> </tr> </table> <p>なお、上記有価証券(国債)には、現金担保付有価証券貸借取引により差し入れた有価証券532,191百万円を含んでおります。</p>	有価証券(国債)	551,010百万円	有価証券(外国証券)	10,617 "	有価証券(株式)	4,485 "	預貯金	86 "	合計	566,199 "	債券貸借取引受入担保金	537,079百万円	借入金	32 "	合計	537,111 "
有価証券(国債)	645,638百万円																																
有価証券(外国証券)	11,267 "																																
有価証券(株式)	4,415 "																																
預貯金	86 "																																
合計	661,407 "																																
債券貸借取引受入担保金	623,708百万円																																
借入金	32 "																																
合計	623,741 "																																
有価証券(国債)	551,010百万円																																
有価証券(外国証券)	10,617 "																																
有価証券(株式)	4,485 "																																
預貯金	86 "																																
合計	566,199 "																																
債券貸借取引受入担保金	537,079百万円																																
借入金	32 "																																
合計	537,111 "																																
<p>2 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の当第1四半期連結貸借対照表価額は、747,971百万円であります。</p>	<p>2 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の連結貸借対照表価額は、674,569百万円であります。</p>																																
<p>3 貸付金に係るコミットメントライン契約等の融資未実行残高は、17,179百万円であります。</p>	<p>3 貸付金に係るコミットメントライン契約等の融資未実行残高は、27,432百万円であります。</p>																																
<p>4 有形固定資産の減価償却累計額は、610,529百万円であります。</p>	<p>4 有形固定資産の減価償却累計額は、605,510百万円であります。</p>																																
<p>5 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">前連結会計年度末残高</td> <td style="text-align: right;">353,538百万円</td> </tr> <tr> <td>前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額</td> <td style="text-align: right;">89,227 "</td> </tr> <tr> <td>当第1四半期連結会計期間社員配当金支払額</td> <td style="text-align: right;">37,023 "</td> </tr> <tr> <td>利息による増加等</td> <td style="text-align: right;">2,761 "</td> </tr> <tr> <td>当第1四半期連結会計期間末残高</td> <td style="text-align: right;">408,503 "</td> </tr> </table>	前連結会計年度末残高	353,538百万円	前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	89,227 "	当第1四半期連結会計期間社員配当金支払額	37,023 "	利息による増加等	2,761 "	当第1四半期連結会計期間末残高	408,503 "	<p>5 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">前連結会計年度末残高</td> <td style="text-align: right;">358,170百万円</td> </tr> <tr> <td>前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額</td> <td style="text-align: right;">114,169 "</td> </tr> <tr> <td>当連結会計年度社員配当金支払額</td> <td style="text-align: right;">130,134 "</td> </tr> <tr> <td>利息による増加等</td> <td style="text-align: right;">11,333 "</td> </tr> <tr> <td>当連結会計年度末残高</td> <td style="text-align: right;">353,538 "</td> </tr> </table>	前連結会計年度末残高	358,170百万円	前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	114,169 "	当連結会計年度社員配当金支払額	130,134 "	利息による増加等	11,333 "	当連結会計年度末残高	353,538 "												
前連結会計年度末残高	353,538百万円																																
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	89,227 "																																
当第1四半期連結会計期間社員配当金支払額	37,023 "																																
利息による増加等	2,761 "																																
当第1四半期連結会計期間末残高	408,503 "																																
前連結会計年度末残高	358,170百万円																																
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	114,169 "																																
当連結会計年度社員配当金支払額	130,134 "																																
利息による増加等	11,333 "																																
当連結会計年度末残高	353,538 "																																
<p>6 保険業法第259条の規定に基づく生命保険契約者保護機構に対する当第1四半期連結会計期間末における当社および国内の生命保険子会社の今後の負担見積額は、63,675百万円であります。また、連結される国内の生命保険子会社の今後の負担見積額は判明しておりません。なお、当該負担金は拠出した連結会計年度の事業費として処理しており、当第1四半期連結会計期間においては、年間拠出見積額を期間により按分して計上しております。</p>	<p>6 保険業法第259条の規定に基づく生命保険契約者保護機構に対する当連結会計年度末における当社および国内の生命保険子会社の今後の負担見積額は、63,675百万円であります。また、連結される国内の生命保険子会社の今後の負担見積額は判明しておりません。なお、当該負担金は拠出した連結会計年度の事業費として処理しております。</p>																																

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
1 事業費の内訳は次のとおりであります。	
営業活動費	41,564百万円
営業管理費	20,660 "
一般管理費	47,195 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
1 現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高と当第1四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
	(平成20年6月30日現在)
現金及び預貯金	269,375百万円
コールローン	189,060 "
有価証券のうちMMF	3,203 "
現金及び現金同等物	461,638 "

(基金等関係)

1. 相互会社における社員配当に関する事項

当社は、平成20年7月1日の定時総代会において平成19年度剰余金処分案が承認され、当第1四半期連結会計期間において89,227百万円を社員配当準備金に繰り入れております。

2. 連結範囲変更に伴う基金等への影響額

当社は、当第1四半期連結会計期間より連結範囲の見直しを行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、連結剰余金が904百万円減少しております。

(リース取引関係)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

1 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	当第1四半期連結決算日における当第1四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	当第1四半期連結決算日における時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 公社債	123,279	120,724	2,554
国債	123,279	120,724	2,554
地方債			
社債			
(2) 外国証券	54,023	54,332	309
外国公社債	54,023	54,332	309
合計	177,302	175,057	2,245

2 責任準備金対応債券で時価のあるもの

	当第1四半期連結決算日における当第1四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	当第1四半期連結決算日における時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 公社債	5,158,190	5,225,765	67,575
国債	4,545,552	4,603,571	58,019
地方債	212,763	216,203	3,439
社債	399,874	405,990	6,116
(2) 外国証券			
外国公社債			
合計	5,158,190	5,225,765	67,575

3 その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (百万円)	当第1四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 公社債	5,958,567	6,035,112	76,545
国債	3,596,717	3,651,229	54,512
地方債	220,622	224,188	3,566
社債	2,141,228	2,159,694	18,466
(2) 株式	3,067,481	4,834,131	1,766,649
(3) 外国証券	6,246,938	6,224,767	22,171
外国公社債	5,602,826	5,578,320	24,505
外国その他証券	644,112	646,447	2,334
(4) その他の証券	225,348	221,521	3,826
合計	15,498,336	17,315,534	1,817,197

(注) その他の証券には、当第1四半期連結貸借対照表において現金及び預貯金として表示している譲渡性預金(取得原価26,000百万円、当第1四半期連結貸借対照表計上額26,000百万円)を含んでおります。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の契約額等、時価および評価損益

(1) 通貨関連

区分	取引の種類	当第1四半期連結会計期間 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
店頭	為替予約			
	売建	3,378,884	3,479,937	101,053
	買建	496,259	500,450	4,190
	通貨オプション			
	売建			
	コール	49,887		
	買建	(1,093)	1,013	79
	プット	49,887		
		(1,713)	1,853	140
	合計			96,643

(注) 1 括弧内には、当第1四半期連結貸借対照表に計上したオプション料を記載しています。
2 評価損益欄には契約額と時価との差額を記載しています。

(2) 金利関連

区分	取引の種類	当第1四半期連結会計期間 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
取引所	金利先物			
	売建			
	買建			
店頭	金利スワップ			
	固定金利受取 / 変動金利支払	238,065	1,149	1,149
	固定金利支払 / 変動金利受取	25,000	26	26
	合計			1,122

(注) 評価損益欄には、スワップ取引については時価を記載しています。

(3) 株式関連

区分	取引の種類	当第1四半期連結会計期間 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
取引所	円建株価指数先物			
	買建	7,479	7,172	306
	外貨建株価指数先物			
	買建	1,958	1,887	70
	合計			376

(注) 評価損益欄には、契約額と時価との差額を記載しています。

(4) 債券関連

区分	取引の種類	当第1四半期連結会計期間 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
取引所	円建債券先物			
	売建	30,359	30,747	388
	買建	3,503	3,521	18
	外貨建債券先物			
	売建	156,485	157,801	1,316
	買建	230,435	229,707	727
店頭	外貨建債券先渡契約			
	売建	0	0	0
	買建	64,634	64,432	202
	債券店頭オプション			
	売建			
	コール	6,265		
	(20)		76	55
	プット	16,704		
	(42)		27	15
	買建			
コール	16,704			
(37)		55	17	
プット	6,265			
(23)		1	21	
	合計			2,660

(注) 1 括弧内には、当第1四半期連結貸借対照表に計上したオプション料を記載しています。

2 評価損益欄には、先物取引及び先渡契約については契約額と時価との差額を記載し、オプション取引についてはオプション料と時価との差額を記載しています。

(5) その他

区分	取引の種類	当第1四半期連結会計期間 (平成20年6月30日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
店頭	クレジット・デフォルト・スワップ			
	プロテクション売建	2,000	1	1
	プロテクション買建	0	0	0
	合計			1

(注) 評価損益欄には、時価を記載しています。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

当社および連結子会社は、生命保険事業以外にコンピュータシステム開発、ソフトウェア開発等の事業を営んでおりますが、生命保険事業の経常収益、経常利益および資産の金額は、全セグメントの経常収益の合計、経常利益の合計および全セグメント資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

全セグメントの経常収益の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める本邦の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高(経常収益)が連結売上高(経常収益)の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(開示対象特別目的会社関係)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。